

## 第6回 運営委員会だより

都立三鷹中等教育学校

PTA会長 栗津 真一

開催日：令和5年2月18日(土) 出席者31名

<挨拶>

栗津会長

第6回の運営委員会にお集まりいただきありがとうございます。今回は今年度最後の運営委員会ということで、全体の振り返りと令和5年度に向けての引き継ぎを兼ねた会となります。

昨日、年に3回行われている学校運営連絡協議会にPTA会長として参加いたしました。その席上でも申し上げたのですが、本年度の『学事報告』にはようやく”彩(いろどり)”がもどってきたと思っています。これまでの学事報告は、「これもできませんでした」「これを縮小しました」というご報告が多く、先生方も忸怩たる思いをしておられたと思います。一方で、この後ご紹介いただく今回の『学事報告』には、明るいパステルカラーの色が付き始めたなというような印象を持っています。

来年度にかけて、コロナ前とは違う形態になっていく行事もありそうですが、ようやく彩を取り戻した学校活動に対して、そのスムーズな運営のために、PTA活動についても次年度にバトンを渡していきたいと思っております。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

藤野校長先生

早いもので2月も中旬となりました。2月3日に新入生の適性検査が行われ、9日に合格者を発表し161名の入学者が決定しています。本日は新入生向け説明会に新入生と保護者も来校する予定です。入学式は4月6日を予定しており、その前に3月9日に現6年生の卒業式が行われます。

今、6年生は間もなく始まる国公立2次試験に向けて鋭意努力してくれています。既に総合型選抜などで合格を手に入れている生徒もいます。また私大の結果も徐々に合格の報告が届いています。毎年思うことですが、本校の6年生は本当にコツコツと勉強してくれてその成果を表してくれます。

「偏差値がいくつ以上の大学を受けてくれ」とか「国立のここ以上の大学じゃないと」などということは話していません。やはり自分が行きたい、こういう勉強がしたい、研究がしたいという目標をまずは持ってほしいと考え、そこは積極的に指導しています。多くの生徒がやりたいことがおぼろげだったりもするのですが、やるからにはその環境が一番いいところ、自分がワクワクできる場所を選びたいと進めていくとおのずとランクが上がっていくのですね。

先日5年生の全員と面接し、私が直接1人1人からお話聞きました。今の段階の第1希望を聞くと「ちょっと恥ずかしいですがここです」と言う生徒もいるのです。

「全然恥ずかしくないよ、なぜ恥ずかしいの」と聞くと、「まだランクEとかついてます」と。しかし過去の卒業生もそうなのですが今までの6年生で、5年生のこの時期にAやBがついていた生徒はほとんどいません。

ほとんどというか、ゼロと言ってよい程です。要は行きたいから努力するのですね。当たり前のようにですがごく大事なことで、その力を出し切るかどうかということなのです。

「もっと勉強しなさいよ」はおそらく保護者の皆さんの常套句で、私も自分の子供に対しては言うてしまうのですが、言わなくても彼らはやります。そういう能力をみな持っていますので、子供を信じていくしかありません。今の6年生も結果はこれからなのですが、きっと頑張ってくれるに違いないと信じています。

卒業式の話から逸れましたが、それぞれの学年も今年の最終段階ということで、ダンス発表会や6連覇している中高一貫校対抗戦の百人一首大会、また英語学習発表会も予定しています。20日にはセカンドステージ発表会もあり目白押しです。学年末考査も含め、子供たちも盛りだくさんで大変かもしれません。

先ほど会長のお話もあった通り少しずつコロナの渦から脱却できるような雰囲気になってきました。気を緩めると忍び込んでくるようなものだと思いますので、徐々に緩和はしても気は緩めないようにしたいと考えています。そして、3年ぶりにインフルエンザが流行というようなことが報じられています。先日、4年生のークラスが学級閉鎖となり、今日もオンライン学習を行っています。来週の月曜日から元気に登校してもらう予定です。あっちが引っ込めばこっちがというところが常にあるのが学校ですが、皆さんのお力添えいただきながら進めていければと思っております。

## <議事>

### I. 学事報告・・・藤野校長

UAEアラブ首長国連邦との連携事業を東京都から委託され、生徒たちが頑張っており取り組みました。特に担当学年の5年生は、8月1日に都庁で来日したUAEの生徒たちと交流しました。その時は10人女子生徒が東京に来ており、帰国前日の締めくくりとして、日本の学校や文化等様々なこととお話する機会を持ちました。鷹校の生徒たちが非常に朗らかで、UAEの生徒たちも心を開いていい話ができたと感じました。書道のプレゼントをしたり、いろいろと協力して良い交流ができました。

合わせて本校の生徒の14名が、アラブ首長国連邦へ高校生大使として都立工芸高校や府中工業高校の生徒と一緒に訪問しました。アブダビという都市を中心に、高校生との交流、日本大使館の大使との交流などを通して見聞を広めてきました。今学期には交流した5年生の生徒たちから1年生から4年生の生徒たちへ50分かけてスライドを見せながら体験談を話す機会を設けました。

また5年生は共通テストの試験も受けています。さらに前期生には職業人講話やファーストステージ探究発表会なども行わせていただきました。

今学期の最後に義務教育終了の一つのステップアップに繋げるというような意味合いも込めてスポンサーウォークを行います。これは3年生が全員で玉川上水を制覇するというもので、拝島駅から三鷹駅まで玉川上水をまっすぐ合計24キロ全てを歩きます。ご両親と「私はこれだけのことができたらずひ寄付の協力をしてください」という契約をすることになっています。その寄付の相手先は生徒たちがプレゼンを聞いて選ぶのですが、今回は団体というよりも、トルコ・シリア大地震で3万人以上の犠牲者がいることを生徒たちはやはり敏感に感じてそのことも視野に入れたいと言っていました。

前期課程の修了証書授与式が3月24日(金)に行われ、翌日からは30名の生徒がニュージーランドへ海外ボランティア研修の方に行く予定です。これもまた一難去ったらまた一難で今ニュージーランドの方はサイクロンの被害で、国家非常事態宣言が発出されています。この状況で渡航してよいものかニュージーランド大使館に尋ねたところ、ぜひ来てほしいがその被害の度合や復旧がいつまでかかるか確認しているので、またお知らせするといったお返事をいただきました。行けなくなる可能性もありますが、こればかりはご理解いただきたいと思いません。

本日はちょうど1年生のダンス発表会がありますが、その模様についてはオンデマンドで配信します。

## 2. 各委員会、サークルより

### 第6学年

卒業のお祝い品の支払いが完了し3月1日納品予定です。受け取りを学年主任の先生が受けてくださりPTAの資料室の一角を提供していただけるということで、事前に検品等をせねばならず置き場所に困っていたのでとても助かりました。あとは前日にお饅頭、当日にお花が届きます。あつという間の1年でしたが、今年はいろいろな行事に参加させていただき、本当に楽しく委員を務めることができました。ありがとうございました。

### 第5学年

前回から特に活動がないので報告事項はありませんが、記念品の配布など役員の方にご協力いただきありがとうございました。

### 第4学年

12月の運営委員会の後に4年生の学年委員でアンケートを実施し、今回はクラス費を使わず活動は終了という結果になりましたので特に新しい報告はありません。

### 第3学年

12月の運営委員会の後に生徒に終了記念品として配布する印鑑の検品作業を行い、先生方への記念品について詳細を話し合いました。終業式当日の作業を減らすために事前に行える作業は全て行いました。今年度は鈴木副校長先生のご厚意で、印鑑と紙袋は職員室で保管していただいています。追加で生徒用の飲み物(ティーパック)を購入し、同様に職員室で保管していただく予定です。先生方への記念品については1月中に全て購入を済ませています。修了式当日にお花とお饅頭が届きます。

3月11日のスポンサーウォークではウイダーインゼリーを配布することが決定し、搬入は今月末を予定しています。その際に先生から集金のお手伝いの依頼があり対応する予定です。

3月初旬には3学年の保護者の皆さんに先生への記念品に関する案内のメールを発信する予定です。これから承認手続きなどを行います。

3月24日の修了証書授与式に生徒や先生方に記念品を渡す最後の一番大きな仕事がありますので頑張りたいと思います。1年間拙いことが多く質問攻めだったのですが丁寧に対応していただいて大変助かりました。ありがとうございました。

## 第2学年

12月17日に『子育てが楽しくなる脳のタイプ別コーチング法』というテーマでオンラインで行いました。当日の参加は35名、録画し共有した動画の後日視聴回数が90回となりました。受講後アンケートは16名から回答いただき、「子供の考え方とか感じ方が理解できずに対応に困っていたので参考になりました」、「上の学年の保護者の方の経験談を聞いてとても良かったです」というような感想をいただきました。「満足」「大変満足」という項目で100%の満足度という結果となりました。クラス費で制作したクリアファイルは、4クラスのうち3クラス今朝のホームルームでお渡ししています。

## 第1学年

特に報告することはありませんが、入学式後の次学年の委員の選考のお手伝いや総会の出席を予定しています。

## 広報委員会

広報誌に載せる写真のご協力ありがとうございました。今後は修了証書授与式と卒業式の記念品等の撮影、当日の様子についても撮影に行く予定です。

## 役選委員会

12月10日開催の令和5年度PTA役員候補者選考会において次年度役員候補者が無事選出されました。しかし、次年度以降このように円滑に進められるのか不安が残っております。本部の方々と一緒にくじ引きがありうる過程での進め方を考えておくと、不安なく委員会活動ができるのではないかと感じております。

## サークル「こーるあんだんて」

活動を再開しており新年明けから3回練習を行いました。3月にはその練習場所としてお借りしている連雀コミュニティセンターにて久々にミニコンサートを開催します。お申し込みの方のみの観覧となりますが、新メンバーも迎え少人数ながら練習を頑張っております。ご興味のある方は練習の見学等もできますのでご連絡をお願いします。

## サークル「三鷹散策の会」

まだ活動が復活できず自粛中ですが、在校生の保護者の方から参加したいというお問い合わせをいただいたということもあり再開に向けて検討しています。活動再開が決まったら参加募集のお知らせをしたいと思っています。

## 3. 本部役員会より

### DVD(合唱祭、鷹校祭)制作報告(副会長阪井)

合唱祭のDVDについては既に皆さんにご案内をして販売は終了しています。現在は鷹校祭のDVDを編集しており、その著作権(JASRAC)の対応に少し時間がかかっています。6学年は卒業の後になってしまうかもしれませんが準備が整いましたら販売を開始したいと思います。合唱祭のDVDも再販できるように準備をしています。

#### 制服リサイクル、譲渡会について(副会長細原)

今年度内でもう一度譲渡会をと考えていたのですが諸般の事情で計画はなくなりましたが、次の保護者会やPTA総会のあたりに予定しております。

また、他校ではオンラインで注文や在庫の管理を行っている例もあるようですので参考にしながら発展していきたいと思います。引き続きよろしくお願ひいたします。

#### 新しい委員会の体制等について(会長栗津)

昨年の11月に懇話会を開催し、今の時代に合わせて鷹校のPTAはどういう活動ができるのかというテーマでご意見をいただき議論いたしました。

PTAは年度ごとに動く組織であり、総会のタイミングで来年度に引き継ぎます。新旧の役員や委員の方がバトンを握り合いながら進めていく事になりますので、まずは令和5年の理想的な姿を令和4年度のメンバーが検討してきました。お配りした資料に、学年委員会、広報委員会、制服リサイクル委員会、文化事業行事の一部公募制という体制案を載せていただいています。(詳細は資料「新しい委員会の体制等について」をご参照ください)

基本的にはこの方向性で会則の変更も含めて総会議案提出の準備を進めていきたいと思っています。

#### 会計より細則の変更について

来年度の委員会体制の変更を踏まえ、また今年度運用した中で細則の記載が明確でない、または現状に合っていないと思われる部分について変更させていただきたいと思います。(詳しくは『会計規定細則 改正案』に記述)

この会計細則の他に具体的な運用例についてさらに詳細に定めている書面があります。運営委員会にてご質問いただいた点も含め、きちんと整備もしていきたいと思いますので、ご理解いただければと思います。

#### 書記より次年度委員選出スケジュール

委員の枠組みが大きく変更になりますが、3月に新しい学年の委員選出のご案内というお知らせを保護者の皆様に発信する予定です。新年度の保護者会で学年委員などの選出を行っていただく予定ですどうぞよろしくお願ひいたします。

#### 総会、引き継ぎ会の予定(副会長高田)

総会は5月20日(土)に予定しております。そして4月の土曜日に下旬に2回、前期後期それぞれに保護者会があると伺っております(4月15日、22日が有力ですが現段階では未定)

4月6日の入学式については、旧1・2学年の学年委員の方に新1年生の委員決めのお手伝いをお願いしたいと思います。

5月20日(土)のPTA総会は新旧の学年代表の方にはご参加いただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。例年5学年委員さんの中から議長をお願いしており、2名は必ずご参加いただけるよう調整をお願いいたします。式次第や台本もこちらで準備するのでご安心いただければと思います。他の学年委員の方には受付などのお手伝いをお願いする予定です。また、総会当日の午前中に各委員会の新旧委員の方に集合していただき、引継ぎ会を予定してします。総会まで引き続きお世話になりますどうぞよろしくお願ひいたします。

## PTA会長より最後に・・・

今年度最後の運営委員会を終えることとなります。1年間を通じ、学年委員の皆さん、そして他の委員会の皆さんもなかなか未来の見える中、手探りで進めていただき本当にありがとうございました。

また、役選委員の皆さんも1年間キリキリと胃が痛いお仕事を引き受けていただきました。どこのPTAも同じだと思いますが、役員の決め方などに引き続き課題があると思っています。役員候補選出に手間取るにはさまざまな理由があるとは思いますが、大きなものの一つに「PTAの活動が見えづらい」という現状があると思います。その見えづらい活動の可視化と、会員各位の負担のない参画をお願いするべく、各行事への『この指とまれ方式』を提案いたしました。もし来年度以降、この形式で各行事の立案や実行が活性化されていくのであれば、「PTA活動に携わること」の充実感が拡がり、その結果、役選の方々の胃のキリキリ回避につながるのでは、と考えています。

最後に本部役員の皆さん、本当に1年間お疲れ様でした。これからまだ忙しくなりますが、本当にこのメンバーでやってこられて良かったと思っています。

おそらくPTAは誰か1人に何かが偏るというのでは長続きしません。誰でもできるような形にどんどん作りかえていければと思っています。

来年以降はいろんな形での関わりが今までより増えてくると思います。行事に参加していただいたり、来年予定されている『この指とまれ方式』のボランティア募集の際には、1人でも結構ですし、誰か誘っていただくことで、広がっていくものがあると思います。そんなコンセプトで、来年も続けていただきたいと思っています。

以上